



# 症例1

- 第1子が副腎白質ジストロフィーと診断され、
- 精査の結果、母親が保因者と判明
- 第1子は重症障害者福祉施設へ
- 第2子も、同疾患であると診断され、骨髄移植を施行したが・・・
- 第3子の妊娠に当たっては・・・



## 症例2

- 第2子が先天性ミオパチー（筋肉の病気）を3歳で診断される
- そのほかに2人のお子さんがあるが健康上の問題はない
- 今回4人目の妊娠、家族がまた同じ病気の子供が生まれないか心配であり、相談に来院
- 方針は・・・



# 症例3

- 妊娠23週、胎児羊水過少にて紹介
- 膀胱が認められず、腎機能検査、羊水過少による胎児への影響を除去するために羊水注入療法施行
- 3日後には再度羊水消失
- その後・・・



# 症例4

- 41歳、3年間の不妊治療後に妊娠
- 妊娠21週、破水感で来院 破水の診断となる
- 一般的な経過から考えると1週間以内に分娩となる可能性が大きい
- 流産も可能な時期、24週未満の分娩では生存率も低く、助かっても障害を持つ可能性が高い
- その後・・・



## 症例5

- 43歳 夫65歳 初婚であり妊娠を希望されている
- 身長155cm、体重87kg 高血圧、糖尿病、高脂血症あり、妊娠希望のため、不妊治療を希望して、妊娠許可をもらいに受診
- ...